

やまぶんブックニュース

図書室からのビッグでブックなお話です！

2月の特別コーナーは
直木賞・芥川賞受賞作で
映画化された本を紹介

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません



[今月の表紙]

今月号は鹿児島大学の大石教授に初出演して頂いた広報きんこうマンガ風表紙。インタビュー以上に力が入った撮影会でしたが、初めてのマンガ撮影？とは思えないほどの演技力でスムーズに進みました。多忙な仕事の合間にご協力いただき本当に感謝です。



100歳
おめでとーございます
松下タチさん(南松園)
大正10年1月24日生まれ

編集後記

いよいよ始まる令和3年度基本健診の受付。少しでも受診する人が増えればと2年前から始まった、くわがたガールズと落ち武者の健診広報企画の第3弾が完成しました。面倒くさがりな落ち武者を描きながら、自分の生活にぴったり当てはまるような気が…。締切前は特に不規則で、寝る前の飲酒や飲食も自然と増えてます。しょうがないと自分に言い聞かせながらも、どこか不安ですね。明日から生活習慣を見直します。そして血圧計も届きました。(今村)



広報きんこう有料広告募集

広報きんこうに掲載する有料広告を随時募集しています。毎月第2木曜に発行される広報紙は、アイデア次第でさまざまな用途に利用可能！錦江町ホームページをご覧ください。

1枠(縦 50mm × 横 87mm) 月額 **5,000円**
政策企画課 ☎ 22-3032

急募

(株)エム・コーポレーション 清掃スタッフ募集

勤務地 ▶ 介護老人保健施設 **みなみかぜ**
賃金 ▶ 時給 **815円** ※週6日勤務で①②体制
就業時間 ▶ ① 6時30分～10時15分
② 6時30分～14時30分
問合せ先 〒893-0063 鹿児島県鹿屋市新栄町32-8
(株)エム・コーポレーション ☎ 0994-40-3443

いま話題のあの本を毎月ご紹介！

第164回直木賞受賞 **心淋し川** 著：西條奈加



「心淋し川」と呼ばれる小さく淀んだ川のどん詰まりに建ち並び、古びた長屋に暮らす人々が物語の主人公。飯屋を営む吾蔵は、仕入れ帰りに立ち寄る根津権現で、小さな女の子の唄声を耳にする。それはかつて、手酷く捨てた女が口にしていた珍しい歌だった。「はじめましょ」ほか、全6編の時代連作。

話題

いま話題の本を毎月ご紹介

図書司書補が厳選する今月の1冊

ファーストラヴ 著：島本理生



第159回直木賞受賞作がついに映画。父親を刺殺した容疑で就活中の女子大生が逮捕された。その美貌も相まって事件はマスコミで大きく取り上げられる。この事件を題材にした本の執筆を依頼された臨床心理士の真壁由紀は、面会を重ねる内にある疑問を抱くように。家族という名の迷宮を描く長編作。

文藝図

文化センター図書室

騙る 著：黒川博行



人間の尽きることない欲望をあぶり出す美術ミステリー。大物彫刻家が遺した縮小模型や、素人の蔵に眠っていた重文級の屏風、デッドストックのヴィンテージアロハ…。古美術業界の掘り出し物にたかる欲深い人々。騙し騙され、最後に笑うのは一体誰か？ 短編6話を収録した美術ミステリー連作集！

やま図

やまんなか図書室

今月の新着本



今日の空が一番好き、とまだ言えない僕は
著：福徳秀介



アンダークラス
著：相場英雄



スマホ脳
著：アンデシュ・ハンセン



棚からつづ貝
著：イモトアヤコ



オルタナート
著：加藤シゲアキ



13歳のきみと、戦国時代の「戦」の話をしよう。
著：房野史典

子どもたちにオススメの本



絵本

こたつうし
作：かわまたねね



児童書

まんが人物伝 ヘレン・ケラー
監修：関宏之

「直木賞・芥川賞で映画化された本」

これまでに映画化された本のコーナーを設置して一挙ご紹介！そのほか「趣味」を題材にしたコーナーも2月末まで展開中です。

期間 **2月28日**まで
場所 **文化センター 図書室**

※新型コロナの影響で閉館する場合があります

▶文化センター図書室 (大根占) ☎ 0994-22-0517 ▶やまんなか図書室 (田代) ☎ 0994-25-2511

▶開館時間：午前9時～午後5時まで (12時～13時閉館) ▶休館日 (文) 毎週月曜 (祝日の場合は翌日休館) (や) 毎週火曜

※(文)=文化センター図書室 (や)=やまんなか図書室